

# 平成 28 年全日本柔道選手権大会要項

1. 期 日 平成 28 年 4 月 29 日（金・祝）午前 10 時 30 分開始（9 時 30 分開場）
2. 会 場 日本武道館（地下鉄東西線・半蔵門線・都営新宿線九段下駅下車）
3. 主 催 公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟
4. 後 援 朝日新聞社、NHK、公益財団法人日本武道館
5. 参 加 選 手

## ①推薦選手

- I. 前年度優勝者、準優勝者
- II. 2015 年アスタナ世界選手権大会優勝者
- III. 2015 年アスタナ世界選手権大会 100kg 超級準優勝者、3 位入賞者
- IV. 2015 年グランドスラム東京 100kg 超級優勝者
- V. 2015 年末 IJF ランキング 100kg 超級 22 位以内で、全日本柔道連盟強化委員会で承認された者

## ②地区選出選手

40 名とし、地区別の選出数は以下のとおりとする。ただし、推薦選手 I 及び II には該当せず III～V に該当する選手が所属する地区の選出数は、その推薦選手人数分が差し引かれる。

北海道	東北	関東	東京	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州
2	2	6	10	2	2	6	2	2	6

## ③欠場の取り扱い

- I. 推薦選手 I 及び II が欠場する場合は、これを補充しない。
- II. 推薦選手 III～V 及び地区選出選手が欠場する場合
  - A) 欠場が出た地区がこれを補充する。
  - B) 地区が補充できない場合には開催地区（東京）がこれを補充する。
  - C) 欠場の補充は、大会開催の 2 日前午後 5 時までに届出のあったものまで認める。

## 6. 出 場 資 格

- ①日本国籍を有し、全日本柔道連盟に登録している者。
- ②地区選出選手は、その地区を構成する都道府県柔道連盟（協会）を通して、平成 27 年度の全日本柔道連盟登録手続きを行っており、その地区において居住、勤務、在学の実体の伴ういずれかの条件を満たしていること。
- ③卒業、転勤等により、実体の伴う現住所の変更、勤務する会社、通学する学校の所在地に変更がある場合には、変更先の地区から出場することができる。ただしこの場合、速やかに登録変更の手続きを行わなければならない。

## 7. 地区大会及び参加申し込み

- ①各地区柔道連盟（連合会・協会）は、地区大会の日時・場所等が決定次第、大会事務局（講道館内）まで連絡すること。
- ②各地区柔道連盟（連合会・協会）は、必要事項を記入した所定の選手名簿（写真同封）に地区大会の記録を添付し、平成 28 年 3 月 18 日（金）迄に大会事務局に必着するよう提出すること。

## 8. 審 判 規 定

- ①国際柔道連盟試合審判規定（2014 年 1 月より施行のルール）で行う。
- ②試合時間は 6 分間とする。
- ③試合時間内で勝敗が決しない場合は延長戦を行わず、旗判定にて僅少差をもって勝敗を決する。
- ④試合場の大きさは、8m×8m の試合場内とし、周囲に 4m の安全地帯を設ける。

9. 試 合 方 法 トーナメント戦で行う（敗者復活戦は行わない）。
10. 組 合 せ 抽 選 平成 28 年 3 月 23 日（水）14 時から講道館において行う。
11. 選 手 経 費 参加選手の交通費及び宿泊費を主催者が支給する。
12. 表 彰 優勝者、2 位、3 位（2 名）、5 位（4 名）を表彰する。
13. ドーピング検査 全日本柔道連盟ドーピング防止規程により検査を行う。
14. そ の 他 大会事務局を講道館総務部内（Tel03-3811-7152、Fax03-3811-7151）に置く。

以上